

生物多様性 豊かなビオトープ

～工場緑地から小学校、庭・ベランダまで～

神戸市では、生物多様性豊かな環境づくりを推進するため、
工場や小学校、家庭でもできるビオトープについて、
実際に取り組まれている方や専門家をお招きし、
苦勞したことや、工夫したことなどをお話ししていただきます。
また、ミニビオトープの制作・実演および、
会場に併設しているビオトープもご覧いただけます。

2025.6.14(土)

14:00～16:00 受付開始 13:30～

神戸市資源リサイクルセンタープラザ棟
(旧こうべ環境未来館)

神戸市西区見津が丘1丁目9

参加無料 定員:100名

※先着順とし定員になり次第、締め切ります。

応募方法 おでかけKOBÉ

申込期限 6月13日(金)12:00まで

お申し込みはこちらから



主催:神戸市

プログラム

14:00～ ● 開会あいさつ 久元 喜造 神戸市長

14:05～ ● 取り組み事例の紹介

コーディネーター

朝日新聞 東京本社 暮らし科学医療部 小坪 遊氏

● 著書「野生生物は「やさしさ」だけで守れるか？」など

事例紹介者

1.市内企業

(株)神戸製鋼所 神戸総合技術研究所 総務室 古谷 敦志氏

2.市内小学校

千代が丘小学校 駒田 愛子教諭

3.庭・ベランダ

朝日新聞 宮崎総局 後藤 たづ子氏

● 連載記事「つながるビオトープ」記者

コメンテーター

環境科学大阪(株) 代表取締役 佐藤 亮氏

14:35～ ● ディスカッション

15:10～ ● ミニビオトープの制作・実演

講師 朝日新聞 宮崎総局 後藤 たづ子氏

15:40～ ● ビオトープの見学

16:00～ ● 閉会